

報道関係各位

2013年9月20日

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

日本の 20 代の人口に占める T 会員化率が 7 割を突破! ~日々Tカードを利用するアクティブ・ユニークな 20 代の会員数が 933 万人に~

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(東京本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO: 増田宗昭、以下「CCC」)が運営する日本最大の共通ポイントサービス「T ポイント」において、このたび、直近 1 年間に T ポイントをご利用いただき、かつ T カードを複数枚お持ちの方は一人として数えた、アクティブでユニークな T 会員数 4,677 万人のうち、20 代の T 会員数が日本の 20 代人口の 7 割を突破しましたのでお知らせいたします。

T ポイントは、TSUTAYA 会員証で貯まるポイントサービスからスタートし、今年の 10 月 1 日で 10 年を迎えます。2003 年 10 月のサービス開始当初は、TSUTAYA をご利用いただく 20~30 代のお客さまが会員数の多くを占めていましたが、2006 年に T ポイントアライアンス先の店頭で T カード発行を開始してからは、日本全国の幅広い世代のお客さまに日々 T ポイントをご利用いただくシーンが拡大いたしました。

そのような中でも、このたび、T 会員数が 20 代の 7 割を突破した背景には、コンビニエンスストアのファミリーマートやスリーエフ、ファミリーレストランのガストやバーミヤン、焼き肉チェーンの牛角やカラオケのシダックス、Yahoo! JAPANなど、20代のお客さまのライフスタイルと親和性のある店舗やサービスでTポイントが利用できる環境が広がり、T カードをお持ちいただく機会が増えたことが挙げられます。これにより、2013 年 8 月末現在、20 代の T 会員数は 933 万人、日本の 20 代の人口に占める割合は 70.1%となりました。



CCC は、今後も全国 104 社 61,189 店舗の T ポイントアライアンス企業の皆さまとともに、日々T カードをご利用いただいている 4,677 万人のお客さまに喜んでいただける共通ポイントサービスを目指し、より一層の T ポイント価値向上と顧客満足向上を図ってまいります。そして T ポイントが「人のため・人と人や社会をつなぐポイント」となることを目指してまいります。

※日本の20代人口の出典は、総務省統計局の平成24年10月1日現在の人口推計

本件に関するお問い合せ:

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 DBマーケティング事業本部 広報担当:安藤 TEL:03-6800-4464

